

<中央北エリア編>

11月20日(日) おだやかなお天気の後、この10年前後農地と緑の多いエリアから宅地開発・マンション開発が急激に進んでいる地区、中央北エリア、柴崎1丁目・2丁目から深大寺に至る緑の消失経過を見て歩きました。概略コースは

国領駅北口～(鎌倉古道)～調布警察署～第七中学校～「中島橋」～柴崎1丁目～
 光照寺～旧京王線軌道敷分譲地住宅～佐須街道を横切り～島田理化～柴崎2丁目準工業
 地域(マンション建設ラッシュ地区)～上ノ原公園～晃華学園～明大グランド(大規模
 マンション建設予定地)～絵堂～青渭神社～深大寺

今回のまちあるきでは用途地域と街並みとの関連を沖崎さんの説明を聞きながら意識して歩きましたがまだまだ多く残るこのエリアの緑を大切にしたいとあらためて思った半日でした。(都築賢二)



国領駅北口広場に集合



国領町2丁目の鎌倉古道



野川(八雲台2丁目)



第七中学校の旧京王線跡の表示



中島橋



光照寺の七福神



生産緑地(柴崎1丁目近辺)



旧京王線跡に建てられたアパート
 周辺の区画に対して斜めに建っている



進むマンション開発
 (柴崎2丁目)



上ノ原公園(国分寺産線)



拡幅予定の原山通り



中央高速を渡る橋